

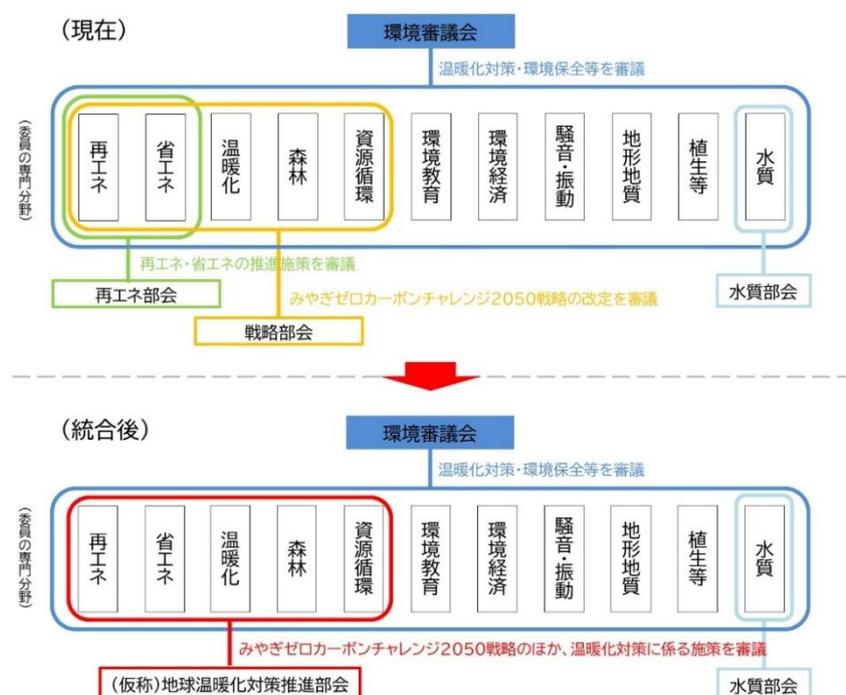
「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略」推進部会及び再生可能エネルギー等省エネルギー促進部会の統合について

1 経緯

- 令和5年3月に関連する4計画を統合し、「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略」（以下、「戦略」という。）を策定したことに伴い、再生可能エネルギー・省エネルギー計画を所管する再生可能エネルギー等・省エネルギー促進審議会を廃止し、その事務を環境審議会に移管。審議の場として再生可能エネルギー等・省エネルギー促進部会（以下、「再エネ部会」という。）を設置した。
- 令和6年3月、環境審議会に戦略の見直しを諮問。戦略は、吸収源対策や気候変動対策など、再エネ導入促進・省エネの推進以外の分野も含むため、再エネ部会とは別に、審議会での審議の前に、専門的な知見によって審議を深める場として「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略」推進部会（以下、「戦略部会」という）を設置した。
- 現在、戦略の見直しに係る調査審議を戦略部会にて行っているが、再エネ・省エネ施策の推進や地域と共生した再エネ導入の視点などについて、戦略部会に属さない再エネ部会の委員からも御意見をいただく必要性が生じ、別途再エネ部会にも御意見を伺ったところ。

2 戦略部会及び再エネ部会の統合について

- 再エネ及び省エネの推進は温暖化対策の中心となる施策であることから、戦略改定後に戦略部会と再エネ部会を統合し、新たに「（仮称）地球温暖化対策推進部会」を設置することにより、専門性の高い調査審議が効率的に行える体制とする。
- 改定後の戦略の見直しや再エネ・省エネ施策の推進施策については、同部会において調査審議することとする。



3 統合に向けたスケジュール（予定）

- 令和8年3月 環境審議会：部会の統合について審議
- 9月 環境審議会：戦略の審議(答申)
(仮称)地球温暖化対策推進部会の設置要綱の審議、部会委員の指名
- 10月以降 : 戦略改定後に戦略部会と再エネ部会を統合